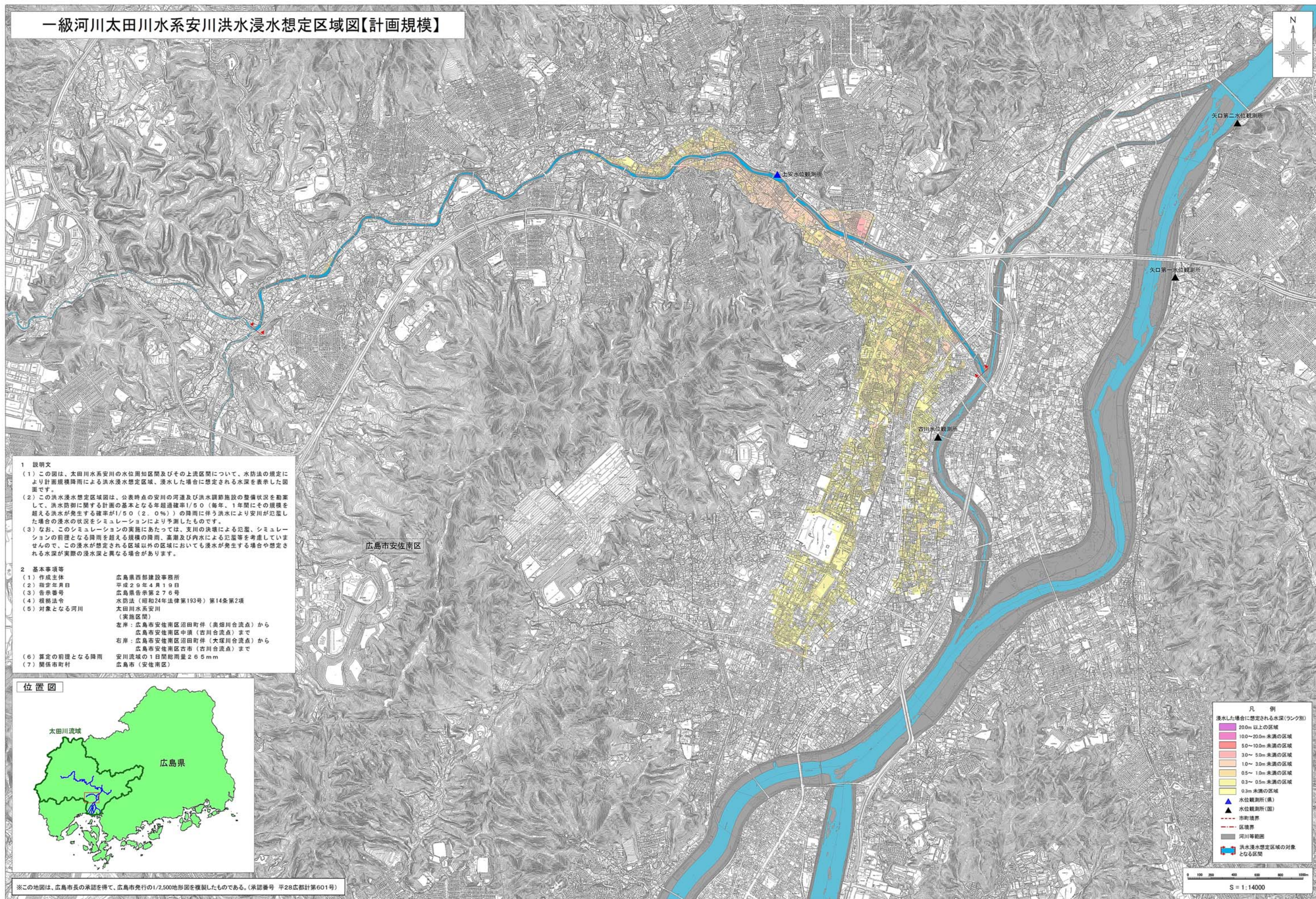


一級河川太田川水系安川洪水浸水想定区域図【計画規模】



- 1 説明文
- (1) この図は、太田川水系安川の水位周知区間及びその上流区間について、水防法の規定により計画規模降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域図は、公表時点の安川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、洪水防制に関する計画の基本となる年超過確率1/50（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50（2.0%））の降雨に伴う洪水により安川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この浸水が想定される区域以外の区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- (1) 作成主体 広島県西部建設事務所
- (2) 指定年月日 平成29年4月19日
- (3) 告示番号 広島県告示第276号
- (4) 根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
- (5) 対象となる河川 太田川水系安川（実施区間）
左岸：広島市安佐南区沼田町伴（奥堀川合流点）から
広島市安佐南区中須（古川合流点）まで
右岸：広島市安佐南区沼田町伴（大塚川合流点）から
広島市安佐南区古市（古川合流点）まで
- (6) 算定の前提となる降雨 安川流域の1日間総雨量265mm
- (7) 関係市町村 広島市（安佐南区）



※この地図は、広島市長の承認を得て、広島市発行の1/2,500地形図を複製したものである。（承認番号 平28広島計第601号）

- 凡 例
- 浸水した場合に想定される水深（ランク別）
- 20.0m 以上の区域
 - 10.0～20.0m 未満の区域
 - 5.0～10.0m 未満の区域
 - 3.0～5.0m 未満の区域
 - 1.0～3.0m 未満の区域
 - 0.5～1.0m 未満の区域
 - 0.3～0.5m 未満の区域
 - 0.3m 未満の区域
- ▲ 水位観測所（県）
- ▲ 水位観測所（国）
- 市町境界
- 区境界
- 河川等範囲
- 洪水浸水想定区域の対象となる区間

0 100 200 400 600 800 1000m

S = 1:14000